

2021.03.04-06

【会場】

アラブ首長国連邦保健省(アラブ首長国連邦), 在アラブ首長国連邦日本国大使館 (アラブ首長国連邦), 大阪大学 (日本), 株式会社ビジョンケア (日本), 株式会社メディカルノート (日本), 京都大学 (日本), 慶応大学 (日本), 神戸大学 (日本), 国際医療福祉大学(日本), 国立がん研究センター(日本), 昭和大学 (日本), 順天堂大学 (日本), 東海大学 (日本), 東京医科歯科大学 (日本), 新潟大学 (日本), 北海道大学 (日本), 横浜市立大学 (日本), ルクサナバイオテック株式会社 (日本)

【概要】

経済産業省資源エネルギー庁の補助事業の一環として、日本の最先端の医療をアラブ首長国連邦に向けてセミナーを開催し、15の医療機関より25名が発表した。特に日本が世界をリードする再生医療分野では日本再生医療学会の後援・協力のもと、さまざまな疾病における最先端の研究の発表がなされ、活発な意見交換が行われた。これらは今後二国間の協力強化につながると期待される。



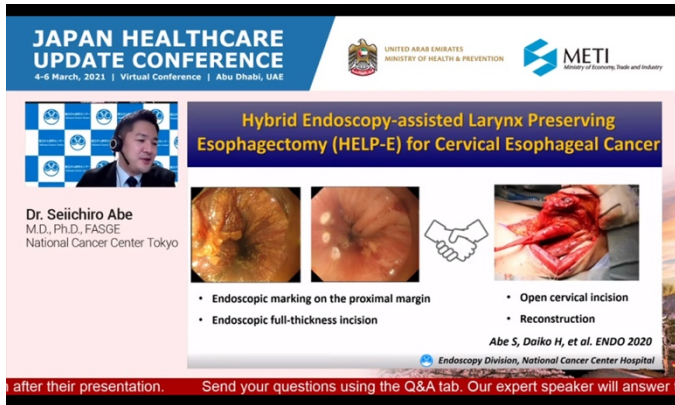
モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



コメントするDr. Arif。

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



バーチャル学会会場の様子。

撮影場所：九州大学病院



モニタに表示される発表者とサポートチーム。

撮影場所：九州大学病院